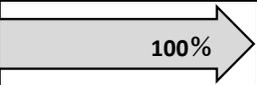
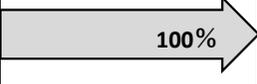
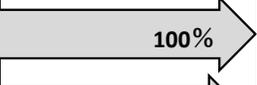
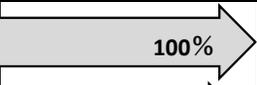
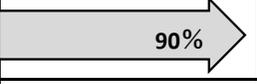
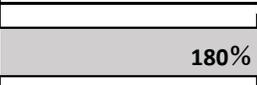
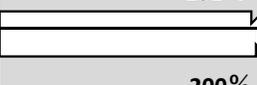
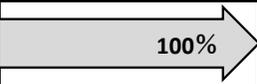
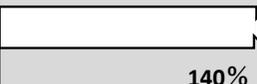


令和5年度 学校経営の自己評価(最終実施状況)

令和6年3月31日
東京都立武蔵台学園

	取組目標	目標数値	到達度	実施状況	成果と課題
1 安全で 安心な 学校運 営の推 進	ア 骨折、頭部のけが、行方不明等、児童・生徒に関する管理内事故の撲滅(年0件)	児童・生徒の管理内事故(年0件)	100%	事故0件	<成果>ヒヤリハット事例検討会(9、1月)、年間を通じた事故防止のための定期的な情報共有、インシデント書式の活用 <課題>事故0件の継続
	イ 体罰・不適切な指導の根絶、いじめの未然防止(年0件)	体罰・不適切な指導、いじめの見逃し(年0件)	100%	事案0件 学校生活アンケート(6、11月)、性暴力、体罰等のチェックシートに基づく校長との個別面談(全教員7月)	<成果>学校生活アンケート(3回)によるいじめ・体罰・不適切な指導の早期発見、教員のいじめ防止研修(4回)、全教員の意識向上 <課題>事案0件の継続
	ウ スクールバスの安全で円滑な運行【知】	スクールバスに関する事故(年0件)	100%	事故0件 乗務員対象の研修会、定期的な会合、注意喚起を含むミーティング9回、どこイルカ(GPS)の定期的な訓練(各学期1回)	<成果>スクールバス安全運行支援員の配置によるスクールバス乗務員との情報共有・連携(随時) <課題>事故0件の継続
	エ 適切な保健管理、保健指導	医療的ケアに関する事故(年0件)	100%	事故0件 該当者1名に対し実施 医療的ケア研修会(教員対象)	<成果>支援校の常勤看護師との報告・連絡・相談等を通じた連携 <課題>高等部入学時における保護者付き添い等の円滑な移行
	オ 安全な給食の提供(給食に関する事故 年0件)	給食に関する事故(年0件)	100%	事故0件 外部専門員による摂食指導の研修(7月)、給食試食会(9月)、食物アレルギー対応委員会(5回)	<成果>外部専門員による摂食指導を通じた高等部2名形態食の解除、食物アレルギー対応委員会での報共有(随時) <課題>事故0件の継続
	カ 感染症拡大、大規模災害等、緊急事態に備えた対応策の徹底	集団感染(年0件)	100%	集団感染0件 宿泊行事等完全実施 感染症対策の徹底、感染予防研修会の実施	<成果>各行事、日常活動における感染症対策、感染予防研修による教員の意識向上 <課題>感染症対策の継続、教員の意識継続

2 人権尊重と個に応じた教育の推進	キ	人権を尊重し、個の状況を理解した教育の徹底	学校評価アンケート(人権に関する保護者満足度100%) 呼名における小1から男女問わず「姓+さん」の徹底度	【知】 98.6% 【病】 100% 98.2%	【知】学校評価アンケート(10月) 【病】退院時アンケート(随時) 176人中173人(【知】121人中118人、【病】55人中55人)	【知】<成果>保護者満足度前年度比2ポイント向上 教員満足度100%
	ク	東京都教育ビジョン(第4次)及び「未来の東京」戦略等に基づくデジタル技術を活用した教育の推進	デジタル活用に不慣れな教員を対象とした端末操作や活用に関する研修会の実施(夏季休業日中) デジタルを活用した研究授業の実施(5~12月 全教員一人1回以上)	100% 100%	【知】デジタルサポーター、ICTリーダーによる研修(3回、参加者65名) 【知】101人中101人 【病】49人中49人 週案にICT活用記載欄	【知】【病】<成果>各授業におけるデジタル端末を活用した教材提示・実践 デジタルサポーターによる授業支援 <課題>教員のさらなるスキル向上、デジタルの組織的な活用
	ケ	健康の維持増進や体力の向上(東京都統一体力テスト 前年度比向上)	東京都統一体力テスト(前年度比向上)	73%	全学部、走競技の統一	<成果>走競技において、中学部96%、高等部50%の生徒が記録更新 <課題>全学部(1年除く)の走競技による記録計測及び比較分析
	コ	一人一人のキャリア発達を見据えた進路指導の充実	企業就労率(30%以上) 希望進路先への就労・進学率(100%) 過去3年間の企業就労定着率(100%) 【病】病院内施設等の活用による職場見学の実施(各学級各学部年1回以上)	14.6% 100% 86.5% 210%	【知】企業就労者6名 卒業生アフターケア(随時) 【病】職場見学(17回)	【知】<成果>就業体験、進路見学、現場実習の段階的・計画的な実施 <課題>企業就労率向上、キャリアパスポートの活用、卒業後アフターケアの充実 【病】<成果>実施母体8で年間計17回実施、見学に加え職員との交流 <課題>コロナで見学等できなかった場所の再開、内容の充実
	サ	地域の外部人材の活用による専門的な教育の推進	【知】多摩図書館職員、清掃実技指導員、笑顔プロジェクト(ダンス) 【病】日本茶専門家等、卒業生等の人材活用、腹話術教室、星空教室、落語教室、笑顔プロジェクト(サンドアート)	100% 100%	【知】作業学習実技指導6回、清掃技能検定3回、読み聞かせ会30回、がん教育(高)、笑顔プロジェクト2回(中・高ダンス) 【病】腹話術教室、星空教室、日本茶講習、先輩の話を聞く会、笑顔プロジェクト(サンドアート)、落語教室	【知】<成果>作業学習実技研修・清掃技能検定の実施 【病】<成果>入院中の非日常的な中での体験学習の計画的な実施 【知】【病】<課題>さらなる人材活用の検討と充実、児童・生徒への継続した体験学習の提供

	シ	病院との連携による教育活動の推進【病】	退院時評価満足度(100%)		退院時アンケート(随時)	【病】<成果>満足度100%の維持、FormsIによるアンケートの実施及び回収率の向上 <課題>さらなる回収率の向上及び充実した行事計画
3	ス	特別支援教育コーディネーターを中心としたセンター的機能の充実	「都立版エリアネットワーク」による高校支援(年10回以上)		【知】高校5校訪問支援20回、市教育委員会、小・中学校支援等51回 エリアネットワーク理解推進研修2回(参加者116名、8、2月)	【知】<成果>ケース相談、学校訪問による特別支援教育の理解推進、市教育委員会及び小・中学校における研修会等地域のセンター的機能の発揮
			市の教育委員会への支援(就学支援委員会等 年30回以上)【知】			
		病弱教育の理解促進を目的とする地域向けWeb研修の実施(年1回)【病】			【知】【病】<課題>地域等とのさらなる連携強化	
	セ	交流及び共同学習、社会貢献活動の推進【知】	直接・間接合わせた副籍交流実施率(小学部55%以上)		小学部55.4%	<成果>共生社会に向けた地域の小・中学校での交流促進 <課題>中学部の実施率の向上
		(中学部30%以上)		中学部27.0%		
	ソ	特色ある教育活動の積極的な発信による理解啓発	ホームページへの「センターだより『西』 Good News」への本校記事の掲出(年10回以上)		『西』への掲出18回	<成果>計画に基づく記事の作成及び進行管理 <課題>特色ある取組の継続的な発信
		ホームページの更新(年130回以上)		ホームページの更新170回		
	タ	東京都特別支援教育推進計画に基づく学籍異動や施設整備等の円滑な事務	都立立川学園及び都立府中けやきの森学園学籍異動対象者への情報提供(年2回以上)		立川学園中学部への学籍異動に関する文書配布、府中けやきの森学園の学籍異動対象者への学校公開等の案内、就学相談(計4回)	<成果>学籍異動者に対する適切な情報提供、引継 <課題>丁寧な学籍異動の継続
4	チ	教員の専門性及び授業力の向上	研究授業(全教員一人1回以上)		対象者全員実施 【知】101人中101人 【病】49人中49人	【知】<成果>夏季休業日を活用した研修会、一人1回研究授業(2学期末までに100%) <課題>ライフ・ワーク・バランスを踏まえた研修回数・内容等の検討
			外部専門員等による研修会(年10回以上)		16回実施(夏季休業日中)	
			都立小児総合医療センター等による研修会(年5回)【病】		【病】5回に加え、相模女子大学による講演会2回(計7回)	

メント力育成	ツ	ミドルリーダーのマネジメント力向上	取組目標進捗状況報告(年2回)	100%	【知】主幹会議による学校運営補佐、人材育成、分掌、学部主任会の進行及びマネジメント状況の検証(毎週)、研究授業の観察を通じた指導・助言(100%) 【病】学級運営会議における学部主任、副主任主体の運営(毎週)、関病連東京大会主管校運営(8月、参加者過去10年間で最多262名、満足度86%)	＜成果＞分掌:適切な業務支援による年間業務の確実な遂行 学部・学年:計画的な行事の実施及びカリキュラムマネジメントを踏まえた行事計画の検証と立案 研究授業観察:全教員へのOJTによる授業改善 ＜課題＞若手・中堅教員のさらなる育成、事故0件継続に向けた安全指導の徹底
	5	テ	法令等に基づく厳正な服務規律の徹底(服務事故 年0件)	服務事故(年0件)	100%	事故0件 コンプライアンス研修(7月) 服務事故防止研修(4、7、12月) 就学奨励費研修(6、11月) ハラスメント防止月間(12月)
働き方改革の推進	ト	「学校における働き方改革推進プラン」に基づく教職員のライフ・ワーク・バランスの推進	時間外勤務月45時間以内(達成率100%) 年休取得日数15日以上(達成率100%)	91.4% 84.3%	全教職員の毎月の時間外勤務時間45時間以内達成者の割合(4～3月平均) 全教職員の年休取得15日以上達成者の割合(4～3月)	＜成果＞毎月のデータ視覚化及び月半ばでの意識付け継続による時間外勤務削減 ＜課題＞時間外勤務削減の働きかけ継続及び年休取得促進のための業務の効率化
	ナ	経営企画室の適正で円滑な業務遂行と積極的な経営参画	一般需用費のセンター契約集約率(60%以上) 予算執行率(備品100%) (一般需用費95%以上)	104.2% 100% 104.6%	予算確定額に対する割合62.5% 年間予算額に対する執行割合 備品 100% 一般需用費99.4%	＜成果＞補正予算編成を含む計画的予算執行により60%以上達成(1月5日請求回まで)、備品執行率最終100% ＜課題＞年度末における最終センター落差金の学校執行振替による契約集約率のさらなる改善
ニ	学校評価アンケート等を活用した学校運営の点検及び改善	学校評価アンケート(学校運営全般の保護者満足度100%) 小学5・6年生、中学生、保護者への退院時評価の満足度(100%)再掲【病】	97.7% 100%	【知】学校評価アンケート(10月、回収率97.0%) 【病】退院時アンケートでの満足度(随時)	【知】＜成果＞前年度比0.4ポイント向上、学校評価における本校の取組への理解、学校運営連絡協議会提言に基づく来年度の取組方針の確立 ＜課題＞無記名、Formsによるアンケートの全面実施 【病】＜成果＞満足度100%の継続、Formsアンケートによる回収率の向上 ＜課題＞行事、授業実施のさらなる検討及び充実の継続	